

平成23年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 725

政策体系	25	事業分類	ソフト事業	所管部局	教育委員会 社会教育課
会計	一般会計	科目	10. 教育費 - 5. 社会教 - 4. 資料館 現年		
事業名	調査研究事業				
細事業名	調査研究事業				
評価表作成者				教育委員会 社会教育課	井尻 智道

1. 事業の概要

調査研究活動の成果として、博物館だよりを発刊する。

2. 事業の目的と必要性

①施策で目指す目標との関連付け

南丹市内の考古・歴史・民俗資料の調査・研究・収集を通じて、市内の文化の態様を明らかにする。その成果を市民・利用者と共有するとともに、これを次世代に継承し、地域の発展に役立つ「知の拠点」となることを目的とする。

②事業を実施する必要性

生活環境の変化や開発などにより、市内の歴史資料・民俗資料が失われつつある。このまま放置しておくと、先人がきずいてきた歴史遺産失ってしまうことになる。これらを有効活用するため、収集し、調査研究を行い記録としてとどめて置く責務が博物館・資料館にはある。

3. 事業費の推移

		単位	平19決算	平20決算	平21決算	平22決算	平23予算	平24計画	平25計画
決算額または計画額		千円	2,085	2,007	1,480	538	673	750	750
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等		千円	0	0	0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	0	0	0	0	0
	国・府支出金	千円	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	2,085	2,007	1,480	538	673	750	750
職員等の従事人員		人/年	—	0.51	1.30	1.30			
人件費		千円	—	1,659	3,219	3,414			
事業費総額		千円	—	3,666	4,699	3,952			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

資料調査謝礼	97,000円
博物館だより作成等	360,860円（印刷製本費）
参考図書購入費	79,810円（備品購入費）

5. 事業結果の概要

書籍群「小出文庫（漢籍）」の調査
 「博物館だより」の発刊

6. 活動の詳細

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

資料調査に係る計画を行い、効率的な資料調査を実施することが必要。
埋もれた歴史や文化を掘り起こすことができる。
収蔵資料を中心に、調査・整理作業を行い、目録化等の作業を終えたあと、公開していく必要がある。

【参考】過年度の評価

■平成22年度の所属長評価

資料調査に係る計画を行い、効率的な資料調査を実施することが必要。
埋もれた歴史や文化を掘り起こすことができる。
収蔵資料を中心に、調査・整理作業を行い、目録化等の作業を終えたあと、公開していく必要がある。

■平成21年度の所属長評価

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点
資料調査に係る計画を行い、効率的な資料調査を実施すること。
- ②当該事業のアピール事項
埋もれた歴史や文化を掘り起こすことができる。
- ③反省点、今後の展開・方向性等
収蔵資料を中心に、調査・整理作業を行い、目録化等の作業を終えたあと、公開していく必要がある。